



# 草津学区の健幸かるて（令和7年度版）

【令和7年12月作成】

草津市人とくらしのサポートセンター

地区担当保健師



## 1.人口構成と世帯数（R7.4.30）※市と比較して区分割合が高い項目に着色

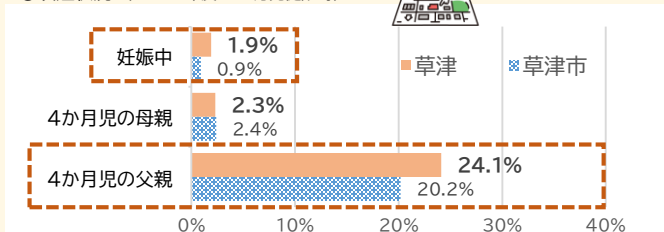
年齢区分	0～14歳		15～64歳		65歳以上		計(人数)	世帯数
	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
志津	2,482	17.4%	9,318	65.1%	2,505	17.5%	14,305	6,323
志津南	1,275	18.7%	4,012	58.9%	1,527	22.4%	6,814	2,585
草津	1,630	13.6%	7,604	63.4%	2,752	23.0%	11,986	5,817
大路	1,498	12.5%	8,043	67.1%	2,438	20.4%	11,979	5,748
矢倉	1,143	12.0%	6,107	64.0%	2,286	24.0%	9,536	4,489
波川	1,283	13.4%	6,491	67.6%	1,827	19.0%	9,601	4,625
老上西	1,406	16.1%	5,471	62.7%	1,855	21.2%	8,732	3,467
老上	2,603	20.1%	8,258	63.7%	2,103	16.2%	12,964	5,823
玉川	1,307	10.5%	8,765	70.5%	2,354	18.9%	12,426	6,793
南笠東	735	9.5%	5,128	66.6%	1,836	23.8%	7,699	4,192
山田	929	11.9%	4,492	57.6%	2,380	30.5%	7,801	3,530
笠縫	1,546	13.8%	6,295	56.3%	3,337	29.9%	11,178	4,963
笠縫東	1,593	14.6%	6,466	59.4%	2,827	26.0%	10,886	4,916
常盤	642	13.3%	2,642	54.7%	1,549	32.1%	4,833	1,913
草津市	20,072	14.3%	89,092	63.3%	31,576	22.4%	140,740	65,184

## 2.妊娠・出産・子育て（乳幼児健診問診結果）

①育児に対する今の気持ちに近いフェイススケールの割合（R6年度）

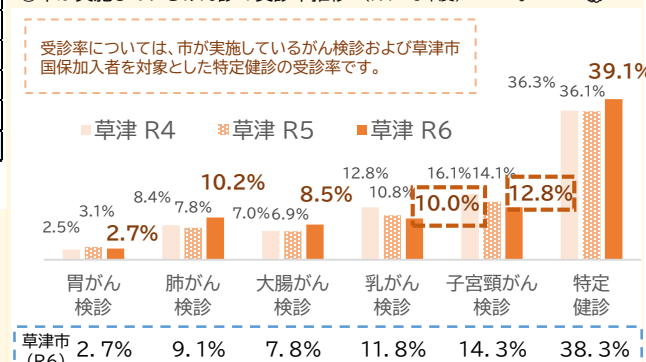
フェイススケール		1	2	3	4	5	6
1歳6か月児	草津	50.0%	32.3%	12.5%	1.0%	3.1%	1.0%
	草津市	52.4%	30.4%	14.3%	1.4%	1.1%	0.3%
4か月児	草津	60.5%	27.7%	8.4%	0.0%	1.7%	0.0%
	草津市	65.1%	26.7%	6.7%	0.1%	0.3%	0.2%

②喫煙状況（R5～6年度：4か月児健診時）

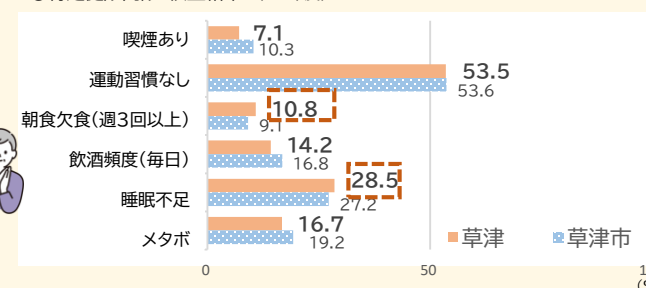


## 3.からだの健康・生活習慣

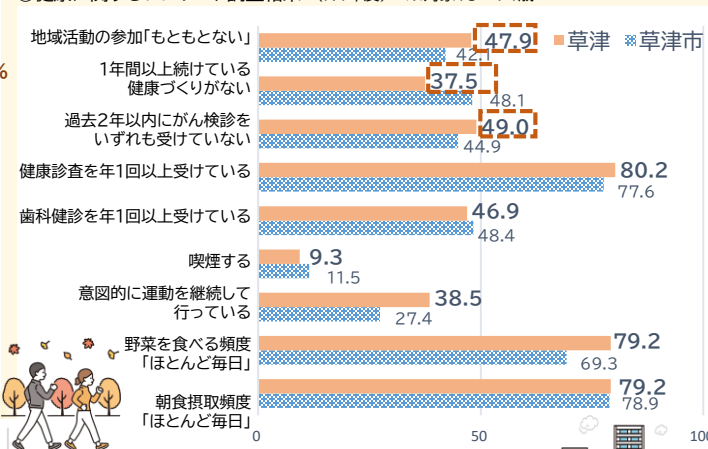
①市が実施しているけん診の受診率推移（R4～6年度）



②特定健診問診・検査結果（R6年度）



③健康に関するアンケート調査結果（R4年度）※対象18～74歳



## 5.地域資源（地区組織活動・社会資源等）

子育てサークル・拠点施設	2か所	スーパー	1か所
地域サロン	13か所	コンビニ	3か所
医療機関	医師:4か所 歯科:6か所	ドラッグストア	3か所
薬局	4か所	町内会	28

地域の目指す姿(目標)：草津学区の住民が、地域の中で役割と生きがいを感じながら、主体的に健康づくりに取り組むことができる。

### 地域の特性と健康課題

・高齢化率は市より高く、地域活動がさかんな昔ながらのエリアと、転入者の多いエリアが混在しています。地域の活動の担い手不足という課題も生じています。道が狭く消防車が入れないエリアもあり、災害時の不安の声もあります。  
・介護保険新規申請の原因疾患は要支援認定では膝関節症、要介護認定ではアルツハイマー型認知症、消化器系がんとなっており、高齢者が地域とつながりを持ち、閉じこもりを予防するような関わりが必要です。

### 健康課題の解決に向けた取組方針・活動状況

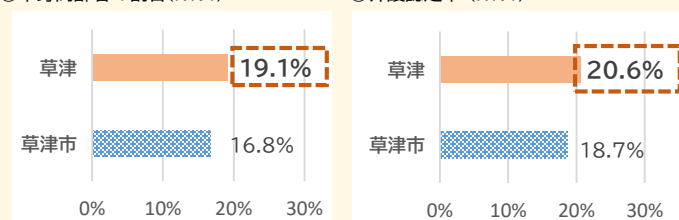
・高齢者が集う場で、健康測定・健康相談会を実施し、フレイル予防などについての健康教育を行っています。また、生活習慣病予防やけん診受診の重要性など、幅広い世代への情報提供や健康教育が行えるよう、地域と連携して取り組んでいます。  
・学区社会福祉協議会で地域住民や関係者と集まり、各団体が行う地域づくりの取組を共有し、支え合いや助け合いの活動を進めています。

## 4.高齢者の状況

(※③は、40～64歳の第2号被保険者も含む)

①単身高齢者の割合(R7.4)

②介護認定率(R7.4)



③介護が必要となった原因で最も多い疾患(R1～R2新規申請者)

【要支援認定となった人】  
膝関節症

【要介護認定となった人】  
アルツハイマー型認知症  
消化器系がん



④介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果（R4年度）

※対象65歳以上(要介護1～5の認定を受けていない方)

